



「ひろしまユニコーン10」アクセラレーションプログラムの今後の主な取組について

1 要旨

「ひろしまユニコーン10」のアクセラレーションプログラム（以下、「本プログラム」）において支援している16社（企業詳細は別紙1のとおり）へのビジネスマッチング支援及び本県全体でスタートアップを応援する気運醸成を図るため、事業会社やベンチャーキャピタル向けのプレゼンテーションイベントを開催する。

2 概要

(1) 「ひろしまユニコーン10」オープンイノベーションピッチ

日時：令和6年1月25日（木）17:00～19:00

場所：Hiromalab（広島市中区）

内容：本プログラムの採択企業16社を中心とした県内企業が、主に事業会社に対し、プレゼンテーションを行い、協業や連携につなげる。

また、「ひろしまユニコーン10」プロジェクトに関する情報を事業会社に周知することで、本プロジェクトへの参画や協力希望者の増加、プロジェクトを中心としたエコシステムの形成と拡大を目指す。

参加者：県内外の事業会社、メディア関係者ほか

共催者：広島銀行、三井住友信託銀行、みずほ銀行

(2) 「ひろしまユニコーン10」VCマッチング

日時：令和6年2月14日（水）17:00～19:00

場所：フォースタートアップス株式会社（東京都港区）

内容：本プログラムの採択企業16社が、主にベンチャーキャピタルに対し、プレゼンテーションを行い、資金調達につなげる。

参加者：首都圏ベンチャーキャピタルほか

(3) 成果発表会

日時：令和6年3月21日（木）14:00～17:00

場所：TKPガーデンシティ広島駅前大橋（広島市南区）

内容：本プログラムの採択企業16社が、アクセラレーションプログラムによる成果を発表し、ベンチャーキャピタルや事業会社等との協業や連携につなげるとともに、スタートアップ企業等の挑戦の様子を広く周知することで、本プロジェクトへの参画や協力希望者の増加、プロジェクトを中心としたエコシステムの形成と拡大を目指す。

参加者：県内外の事業会社、ベンチャーキャピタル、メディア関係者、スタートアップ企業、企業支援団体ほか

3 予算

59,391千円

（スタートアップ関連イベントの運営など、アクセラレーションプログラム以外の事業費も一部含む）

4 その他の取組

上記のほか、JETRO 広島と連携して海外展開支援プログラムを実施（採択5社）。

（詳細は別紙2のとおり）

「ひろしまユニコーン10 プロジェクト」アクセラレーションプログラム 採択企業 16 社

【シード企業コース】（並びは 50 音順）

	企業名	事業内容
1	株式会社 AiCELLEX	発達障害者コミュニケーション支援ツール開発
2	株式会社ヴィジュアルイズ	AI を使った新しい情報サービスの構築
3	株式会社抗体医学研究所	肺線維症の進行を止める医薬品の開発
4	株式会社 Gino	自社 IP に基づくオリジナルの VR ゲーム開発
5	合同会社 JOYCLE	アップサイクルプラント PaaS モデルで、ごみを資源化
6	株式会社 SKY MEDICAL JAPAN	潰瘍性大腸炎及びクローン病の治療薬の開発
7	合同会社 Setolabo	マイクロ RNA (miRNA) を検出して、がんの超早期発見
8	株式会社トロムソ	もみ殻利活用による、環境課題・社会課題解決
9	native. 合同会社	インドでのマッチングアプリ開発・運営ノウハウを活用した日本展開
10	株式会社 Forema	ペットのマイクロバイオーム解析、ペットフード/ペットサプリの設計/販売
11	株式会社マテリアルゲート	単分子誘電体の構造・特性評価、合成・製造、デバイスの研究開発
12	株式会社 Medlarks	カテーテル関連尿路感染症 (CAUTI) 予防デバイスの開発

【アーリー企業コース】（並びは 50 音順）

	企業名	事業内容
1	CIA 株式会社	顔認証システムによる防犯サービスの開発・提供
2	株式会社 Stayway	生成 AI 技術を活用した中小企業向け補助金クラウドサービスの提供
3	ナオライ株式会社	低温蒸留製法による第三の和酒「浄酎」の製造販売
4	ルラビオ株式会社	雌雄産み分けによる高効率な精密畜産技術の開発

海外派遣プログラム 採択企業5社

スタートアップ・エコシステム拠点都市の強化を図るため、令和4年度にJETRO 広島が広島県と共催して、スタートアップの海外展開支援プログラム（ひろしま グローバル ユニコーン インキュベーター）を実施した。

令和5年度も引き続き、海外展開を目指すスタートアップ企業を対象として、さらなる成果の創出や事業の発展に寄与する支援プログラムを実施している。

目的：海外現地ネットワークの形成・強化

場所：米国シリコンバレー

内容：グローバル展開に意欲のある企業を派遣し、現地企業やメンター等との個別面談のほか、スタートアップコミュニティや現地投資家・事業会社等とのネットワーキングの機会を提供。

期間：令和6年1月16日～18日

採択企業（並びは50音順）

	企業名	事業内容
1	株式会社 ERISA	脳 MRI 画像から認知症や精神疾患などの疾患リスクを予測する AI を開発し、検査サービスとして提供する。
2	合同会社 Setolabo	マイクロ RNA (miRNA) を検出して、がんの超早期発見
3	native. 合同会社	インドでのマッチングアプリ開発・運営ノウハウを活用した日本展開
4	株式会社 PURMX Therapeutics	独自のプラットフォーム技術でスクリーニングしたマイクロ RNA を用いて、がん治療薬の開発を進めている。
5	株式会社 Flying Cell	広島大学の発明技術である磁気ターゲティングを基に細胞治療製品・医療機器の研究開発、製造、販売を行う。